日本機械輸出組合 各 位

日本機械輸出組合 国際電子商取引円滑化委員会 委員長福本正憲

NACCS の概要及び今後の展望に関する説明会の開催について (ご案内)

拝啓、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、輸出入に関わる税関手続きその他、貿易関連手続きで利用されている NACCS (輸出入情報処理システム)は、平成29年10月稼働予定の第6次NACCS 更改に向けて検討が進められているところですが、その一環として、メーカー等、荷主企業を対象に、NACCS を利用した手続きの流れ、提供されるサービス、今後の展望等について、NACCS センターより解説頂く説明会を下記により開催することとなりました。

参加ご希望の方は、当組合ホームページから必要事項をご記入の上、<u>6月22日(金)</u>までにお申し込み下さいますようお願いいたします。

敬具

記

- 1. 日時: 平成 24 年 6 月 27 日(水) 15:00~17:00
- 2. 場所:機械振興会館 B2-1 会議室(地下2F)
- 3. 議題: NACCS の概要及び今後の展望について (NACCS をご利用頂いている組合員企業の方は、実務上追加してほしいサービス、 機能についてご要望を頂くことも可能です。)
- 4. 講師: 輸出入・港湾関連情報処理センター(NACCS センター)企画部
- 5. 定員: 60 名

(先着順とし定員となり次第、締切といたします。また1社で複数名の方がお申し込みの場合、申込者数によっては調整させていただくことがありますので予めご承知おき下さい。)

- 6. 参加費: 無料
- 7. 申认方法:

当組合ホームページにアクセスし、必要事項をご記入の上、送信してください。

アクセス先: http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm 6月22日(金)を締切日といたします。

参考情報

NACCS は、Nippon Automated Cargo & Port Consolidated System の略で、入出港する船舶・航空機及び輸出入される貨物について、税関その他関係行政機関に対する手続き及びインボイス登録業務、関税等の銀行口座振替業務等、関連する民間業務をオンラインで処理するシステムで、今や輸出入の約98%の申告手続き等に利用されています。

昭和53年に航空貨物の輸入システムとして稼働開始したNACCSは、平成3年には海上貨物の輸出入システムとしても稼働を開始し、国際物流の実態に合わせてシステムのアップグレードを段階的に図ってきました。現行の第5次NACCS更改時には、Air-NACCS(平成22年2月更改)とSea-NACCS(平成20年10月更改)を統合するとともに、国土交通省の港湾EDIシステムや、経済産業省のJETRASも統合しています。またシステムの発展に合わせ、利用者のすそ野も広がり、今では、輸出入者も参加できるようになりました。

会場:機械振興会館(地図)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8



(地下鉄) 東京メトロ日比谷線「神谷町」駅下車徒歩約7分 都営大江戸線「赤羽橋」駅下車徒歩約8分 都営三田線「御成門」駅下車徒歩約10分 都営浅草線「大門」駅下車徒歩約15分 【JR】 「浜松町」駅下車徒歩約18分 【バス】 「浜松町~東京タワー路線」「渋谷~東京タワー路線」 東京タワー前下車すぐ